

日本アートマネジメント学会北海道部会

平成30年度 第1回研究会

「文化による地域創生とそのサポートシステムーサントリー地域文化賞受賞者の事例を中心に」

日時：2018年6月8日（金）19：00～20：30 （開場18：30）

場所：北海道教育大学札幌駅前サテライト hue pocket（札幌市中央区北5条西5丁目7）

地域文化の発展に貢献した個人・団体を顕彰する「サントリー地域文化賞」は、1979年の創設以来、全都道府県にわたり、200件以上の受賞者・受賞団体が誕生しています。地域文化活性化の支援者としての役割も担っているサントリー文化財団で、長年、全国の地域文化を調査・研究してきた研究員の視点から、地域を活性化させている文化の力、その文化を支えるための民間や行政で行われている様々な取り組みについて考える研究会です。

【参加費】

一般：1000円（学生：無料） 日本アートマネジメント学会員：無料

【定員】

30名（先着順）

【内容】

18:30 開場

19:00 開講

19：00～20：00

講演「文化による地域創生とそのサポートシステムーサントリー地域文化賞受賞者の事例を中心に」

公益財団法人サントリー文化財団 上席研究員 小島 多恵子氏

20：00～20：15 質疑応答

20：15～20：30 総会（会員の方は引き続きご参加ください。）

20：30 終了

【主催】

日本アートマネジメント学会北海道部会

【お申込み・お問い合わせ】

jaam18th@gmail.com

お申込みは、「氏名」、「連絡先」を明記の上、上記アドレスまでメールでお申し込み下さい。

折り返しメールにて参加の可否、会場案内を返信いたします。

【講師プロフィール】

小島 多恵子（こじま たえこ）

1959年京都市生まれ。

公益財団法人サントリー文化財団 上席研究員。

大阪大学文学部美学科卒業後、1983年にサントリー文化財団の専従職員に採用され現在に至る。

サントリー地域文化賞贈呈事業を中心に、日本各地の地域文化活動を調査、研究。地域の文化と社会の発展に関するシンポジウム、フォーラム、研究会などの企画・運営を担当。ほかに、地域文化に関するシンポジウム、地域づくりのための勉強会・研修会での講師、地方メディアへの執筆なども行う。仕事とプライベート旅行の両方で、200件以上の地域文化を探訪している。

共著：『文化が地域をつくる』（共著、1993年学陽書房）、『ふるさとをつくるーアマチュア文化最前線』（単著、2014年筑摩書房）、『「地元」の文化力ー地域の未来のつくり方』（共著、2014年河出書房新社）。

論文：「市民参加型地域文化活動の発展と課題ー飯田市と函館市を事例として」（2008年、「地域文化の同時代史的研究会報告書」）、「市町村と地域文化の関わりはどのように変化したかー南砺市と美郷町の事例を中心に」（2010年、「市町村合併と地域文化研究会成果報告書」）「文化の視点から見た地方創生ー地元力を支える『風の女神たち』」（2014年、日経グローバル）「住民の住民による住民のための美術館ー佐渡版画村美術館」（2015年、国立新美術館研究紀要 No2）